

1~3 特集 新潟の農業を応援しよう

- 4
- 9月議会定例会 開会
 - にいがた総おどり祭
 - 9月は市自殺対策推進月間
 - 救急業務と救急医療に正しい理解を
 - [Live119]運用を開始
- 5
- 物価高騰等対策給付金を支給
 - 市公式カレンダーを公開
- 令和6年能登半島地震関連情報

他3ページは区役所だより
「情報ひろば」は別冊で発行しています



新潟の農業を応援しよう

新潟市では、新たに農業を始める人への支援を行っています。今号では、さまざまな形で農業を始めた人たちを紹介します。

農林政策課
(☎025-226-1768)

にいがた ニキロ



新潟都市のまちづくり



SDGs 新潟市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も新潟市役所コールセンター

年中無休 8:00~21:00

こたえてコール 025-243-4894

FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数(7月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較)

人口/763,811人(-201) 男 367,701人(-113) 女 396,110人(-88)
世帯数/351,382(+158)

編集・発行/新潟市広報課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

近頃は、国内各地で農産物の地域ブランド化が進んでおり、地域間競争が激化しています。市内の農産物や加工品を消費して、本市の農業を、ぜひ一緒に応援していきましょう。

本市では、持続可能な農業の実現を目指し、意欲ある担い手を確保するため、新規農業者に対して知識・技術の習得や、初期投資の支援などを行っています。今年度は、職場環境の整備を支援する制度を新設し、取り組みをさらに強化しました。今後も、新たに農業を始める人の栽培技術向上や経営安定化を伴走型で支援してまいります。

新潟市は日本一の水田面積を持つ大農業都市として発展してきました。近年、農業に従事する人の高齢化や減少などにより、農業を取り巻く環境は大変厳しい状況になっています。

市長より



中 原 八 一

新潟市長

祖父の姿を見て農業に興味を

神奈川県生まれ、子どもの頃から福島県に住む祖父のコメ作りを見ておもしろいコメを作ってみようという思いがありました。地元農業高校を卒業後「コメ」と言ったら新潟、コメを学ぶなら新潟」と思い、父の実家がある新潟市の新潟県農業大学校へ進学し、コメ作りについて学びました。会社見学をする中で、稲作ができる点や、会長や社長の人柄も決め手となり入社を決めました。

コメ作りが好き

昨年入社し、夏場にはコメと中玉トマト、冬場にはブレイシユ、ホウレン草、シユンギクを担当しています。仕事に慣れるまでは大変でしたが、困ったときは先輩に相談しながら栽培しています。中玉トマトは赤く色づくまで虫に食べられているかどうかが目で見て分かる

法人で働く

生き生きと活躍

おいしい農作物を

作りたい

株式会社フアーム菱瀧(南区菱瀧)

神田 樹里さん

▲稲の管理やトマトの加工品の商品パッケージを作っています。

▲稲の管理やトマトの加工品の商品パッケージを作っています。

消費して応援しよう

新潟市産の農産物はこんなところで買えます

JA新潟市「キラキラマーケット」
(いくとぴあ食花内)

時 10時～18時
※第2火曜、年末年始休業

場 中央区清五郎336
TEL 025-384-8487

新潟の地場産農産物直売所
[にいがた村](アグリパーク内)

時 9時～18時
※水曜休業

場 南区東笠巻新田3044
TEL 025-362-5889

「野菜直売所」
(うららこすど内)

時 9時～17時半
※年末年始休業

場 秋葉区小須戸893-1
TEL 0250-38-5430

ニキロ にいがた2km食花マルシェ

8区の特徴ある農産物や加工品が購入できます。

日 10月12(土)・13日(日)10時～16時
場 万代シティ十字路(中央区万代1)
問 食と花の推進課 ☎025-226-1794

過去の様子

農作業の様子

農業サポーターを募集

「農業への理解を深めてほしい」「消費者と交流したい」という受け入れ農家の元へ行き、農作業を支援するボランティア「農業サポーター」を募集しています。受け入れ農家の情報や申し込み方法など、詳しくは新潟市ホームページに掲載しています。
※市外在住の人も登録可。活動日時
は受け入れ農家と調整

食と花の推進課 ☎025-226-1864

※同サポーターの受け入れに関心のある農家も同課へ

スマートフォンのこちらから

新たに始めた人に聞きました

農業に込める思い

自営に挑む

人とのつながりを大切に

理想の農園を目指す

農業の魅力に触れて独立

農機具販売店などに勤めた後、知り合いに誘われてコメ農家で5年間働きました。毎日の草取りも苦にならずに続けられたので、自分は農業に向いているのではないかと思いました。一生懸命やっていると、周りの農家の皆さんが声を掛けてくれたり、協力してくれたり、人とのつながりができて「農業っていいな」と思うようになりました。コーチングや本で独学するほか、アグリパークに相談する、ほかの農家の人に話を聞く、異業種の社長から経営を学ぶなど、多くの人とのつながりを作りながら、昨年独立しました。

反響がモチベーションに

栽培している農作物は、ミニトマト、ナス、ピーマン、カブ、ニンジンなどで、土台である土作りを力を入れて育てています。ミニトマトが昨年の「身体に美味い」農産物コンテストで優秀賞、今年の「野菜ソムリエサミット」で最高金賞を取ったことは自信になりました。収穫した野菜は、主にスーパーマーケットに出荷しています。パイヤーから「志田さんの作ったナスやミニトマトが大量に欲しい」と言われたり、お客さんからインスタグラムで「美味しかった」とメッセージをもらったりすることがうれしです。

畑を「さんぽ」してもらいたい

「さんぽ農園」という園名は、フラワーガーデンのような自由に歩ける農園にしたいという思いで付けました。将来は、農業体験ができ、訪れた人が自由に歩ける農園を目指したいです。2年目となる今年の目標は、しっかりと畑作りをして農作物を安定供給させることです。土作りからこだわった自慢の野菜を多くの人に食べてもらいたいです。

味い「農産物コンテスト」で優秀賞、今年の「野菜ソムリエサミット」で最高金賞を取ったことは自信になりました。収穫した野菜は、主にスーパーマーケットに出荷しています。パイヤーから「志田さんの作ったナスやミニトマトが大量に欲しい」と言われたり、お客さんからインスタグラムで「美味しかった」とメッセージをもらったりすることがうれしです。

志田さんお薦めの野菜の食べ方

ミニトマトに塩少々を加え、煮詰めて作るトマトソースがお薦めです。野菜に塩とオリーブオイルをかけてグリルしてもおいしく食べられます。

▲息子の温貴さんも収穫の手伝いをしています。

好きな地元で働きたい

秋葉区生まれ育ち、東京農業大学へ進学しました。地元が好きで、大学の民俗学の研究室では、にいつ夏まつりなどの伝統・文化が農業にどのようにつながっているかを研究しました。卒業後は東京で働きたいという思いと、地元で働きたいという思いの両方がありました。秋葉区に貢献できる人になりたい」と思い、昨年親元で就農しました。

気軽に農業の体験を

主な業務は農業体験農園での接客です。利用者に野菜を栽培する土地を提供して、助言などを行っています。野菜が病気になる時にすぐに適切な助言ができず、経験不足を感じることもありました。周りの農家の人に聞いたり、失敗を通じて知識を得たりして経験を積んできました。利用者から「高塚さん

親から子へつなぐ

愛着のある地元で

農園を守り発展させる

高塚 紗矢香さん

タカツカ農園(秋葉区善道町2)

農園のほかに、まちづくりの会社で秋葉区への移住ツアーの企画なども行っています。農業と自然の良さを伝え、まずは秋葉区と関わってくれる人を増やしていきたいです。

新潟の人は地産地消の意識が高く、ありがたいです。これからも新潟の食べ物に誇りを持ち続けてもらえるように頑張りたいです。

凍らせた柿と牛乳をミキサーにかけるだけで、冷えたスムージーが出来上がります。柿の甘みがあるため、砂糖は不要です。

高塚さんお薦めの柿の食べ方

▲農業体験農園では、野菜を育てた経験のない人の利用も歓迎しています。

健康・医療



大切な命を守るために 救急業務と救急医療に正しい理解を

9月9日は「救急の日」、9月8日～14日は「救急医療週間」です。安心・安全な生活を支える上で欠かせない救急医療について、みんなで考えましょう。

問 消防局救急課(☎025-288-3260)、地域医療推進課(☎025-212-8018)

救急車の適時・適切な利用を

新潟市の昨年1年間の救急出動件数は過去最多の45,405件で、1日平均124件です。そのうち約3割の人が軽症で、入院することなく自宅へ帰っています。

救急車はみんなのものです。病気やけがの程度に応じた救急車の適時・適切な利用をお願いします。また、地域の救急医療体制を維持するため、状況に応じた適正な医療機関の受診をお願いします。

急な病気やけがなどで受診するか迷ったときは

■AI救急相談アプリ スマートフォン向けアプリ「LINE」で「友だち登録」=右二次元コード=をして利用してください。



■救急医療電話相談 ●時間 18時～翌8時

15歳以上の相談…#7119または☎025-284-7119

14歳以下の相談…#8000または☎025-288-2525

スマートフォンは
こちらから

「救急の日」イベントを開催

救急隊員の仕事紹介、グッズ配布

●日時 9月8日(日)13時～16時

●会場 イオンモール新潟南(江南区下早通柳田1)

●料金 無料 問 消防局救急課



健康・医療



あす2日から運用を開始 通報現場を映像で伝える「Live119」

現場の早期把握や応急手当の方法をアドバイスするために、通報者のスマートフォンから現場の映像を送信してもらうシステム「新潟市Live119」の運用を、あす2日から開始します。

119番通報時に、指令センターから映像送信を依頼されることがあります。協力をお願いします。

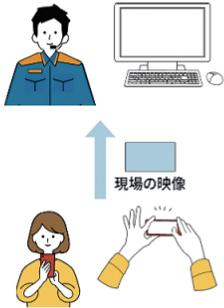
問 消防局指令課(☎025-288-3270)

119番通報をつないだまま

ショートメッセージ(SMS)を
消防から送信

SMSに記載のURLから
Live119を起動

注意事項の確認とマイクなどの
使用許可を行い、撮影開始



※アプリのダウンロードは不要。映像送信の通信料は通報者負担

市政



13日に開会 9月議会定例会

スマート
フォンは
こちらから



提案される議案は、一般会計補正予算や条例の改正などです。

●会期 9月13日(金)～10月7日(月)

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

文
化
ス
ポ
ー
ツ
観
光

9/14(土)～16(祝) にいがた総おどり祭

スマート
フォンは
こちらから



約250団体の踊り手たちが、さまざまな踊りを披露します。

●会場 万代シテイ(中央区万代1)、中央区古町6・7番町、新潟駅南口広場、西海岸公園(中央区西船見町)、ほか

●料金 無料 ※有料観覧席やスケジュールなど詳しくは、同祭公式ホームページに掲載

問 同祭実行委員会(☎025-383-6630)



健康・医療



9月は新潟市自殺対策推進月間 守ろう大切な命

昨年の新潟市の自殺者数は144人で、多くの方が亡くなっています。さまざまな問題を抱えて1人で悩むと、解決の糸口が見えなくなることがあります。つらいときは、専門の窓口にご相談しましょう。

周囲の人のいつもと違う様子が気付いたら、声を掛け、話を聞くことが大切です。

問 こころの健康センター(☎025-232-5551)

自殺のサインの例

- ・気分が沈み、不眠が続く
- ・お酒の量が増える
- ・身体の不調が長引く など

私たちにできること

- ・いつもと違う様子が気付いたら声を掛ける
- ・相手の話を聞き、温かい態度で接する
- ・早めに相談窓口へつなぐ など



自殺防止キャンペーン パネル展示

市の現状、相談窓口の案内、ゲートキーパーについてのパネルの展示や、自殺予防啓発グッズの配布をします。

●日時 9月5日(木)～10月1日(火)10時～20時 ※日曜、祝・休日は17時まで。9月13日(金)休館

●会場 ほんぽーと中央図書館(中央区明石2)

くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師、心の健康に関する相談員らが、生活や仕事の悩み、心の健康、借金などの相談に対応します。

●日時・会場 9月20日(金)10時半～19時半…総合福祉会館(中央区八千代1)▷9月30日(月)17時半～20時半…東区プラザ(東区下木戸1)

●申し込み 開催日前日までに電話でこころの健康センター(☎025-232-5570)

市政 お出かけ・イベント情報をまとめて発信
新潟市公式カレンダーを公開

カレンダーシェアアプリ「TimeTree」を活用し、市報にいがたや新潟市ホームページなどに掲載しているお出かけ・イベント情報を公開しています。



新潟市のお出かけ・イベント情報を、カレンダー形式で確認できます。



日付をタップするとその日のイベントの一覧が表示されます。

同カレンダーは、次のいずれかから見ることができます。

- ・スマートフォン向けアプリ
- ・新潟市ホームページ
- ・新潟市LINE公式アカウント



問 広報課(☎025-226-2111)

福祉 新たな住民税非課税世帯などが対象
物価高騰等対策給付金を支給

電気・ガス・食料品などの物価高騰による負担増加への支援のため、令和6年度新たに住民税非課税・均等割のみ課税になった世帯に給付金を支給します。



また、同世帯に18歳以下(平成18年4月2日~ことし10月31日生まれ)の子どもがいる場合は、子どもの人数に応じて給付金額を加算します。

スマートフォンはこちらから

●支給対象

6月3日時点で新潟市に住民登録がある令和6年度の住民税非課税・均等割のみ課税世帯
※令和5年度と同給付金の受給世帯は対象外

●支給額

1世帯当たり10万円
※子ども1人につき5万円加算

●申し込み

10月31日(木)までに所定の申請書などを同給付金センター(☎050-5527-5740)へ
※申請書などは支給対象と思われる世帯へ順次発送中。詳しくは新潟市ホームページに掲載

令和6年能登半島地震関連情報 No.14

被災による住民税免除水準世帯向け給付金を支給

被災した世帯を支援するため、給付金を支給します。また、同世帯に18歳以下の子どもがいる場合は、子どもの人数に応じて給付金額を加算します。

●支給対象 被災により住宅などが半壊以上の被害を受けるなど、一定の要件を満たすことにより、住民税が全額免除される水準となる人がいる世帯
※物価高騰等対策給付金などの受給世帯は対象外

●支援額 1世帯当たり10万円 ※子ども1人につき5万円加算

●申し込み 10月31日(木)までに所定の申請書などを福祉総務課へ ※申請書などは支給対象と思われる世帯へ順次発送するほか、新潟市ホームページにも掲載

問 福祉総務課(☎025-226-1178)



スマートフォンはこちらから

液状化被災宅地等復旧支援事業 説明会を実施

同事業の説明会を、8月11日に黒崎市民会館、12日に西新潟市民会館、21日に曾野木地区公民館で実施しました。

問 まちづくり推進課(☎025-226-2700)



参加者の声

- ・既に住宅再建支援制度を利用しているが、新しい支援制度で使える差額が分かり参考になった。早めに窓口に行って相談したい
- ・住宅の傾斜を直すのに見積りを取ったが、高額で手をつけられずにいた。新しい制度でかなりの支援を受けられることが分かったので、再建に向けてすぐに取りかかりたい



▲説明会の様子

会場で出た質問や意見と新潟市からの回答

今回の宅地支援制度について、既存の支援制度で使った金額は控除されると聞いたが、被災者生活再建支援金も控除の対象なのか。

被災者生活再建支援金は控除の対象外です。

既存の住宅支援制度で使った金額は控除されるということだが、その理由は。

既存の住宅支援制度を使っている人と、これから支援制度を使う人とで不公平が生じないように、既存の住宅支援制度利用分の金額を差し引いています。

建て替えを行うが、除却した後の地盤の整地や基礎のやり直し(再建築)も対象になるのか。

住宅の建て替えに伴う地盤の整地や基礎のやり直しについては、本制度の対象外です。

既に基礎の傾斜修復工事を実施しているが、追加で地盤の復旧などの工事を実施した場合は対象になるのか。

傾斜修復する工事と、地盤復旧などの工事を行う場合、両方の工事が対象になります。

道路復旧の高さが上がるのか下がるのか、住民への説明が足りていない。

公道の復旧に向け、6月下旬から順次、沿線の住民の皆さんと道路の復旧高さに係る現地立ち会いを開始しています。現状では全てに案内できていませんが、できるだけ早く進めていきたいと考えています。

自転車運転時にはヘルメットを着用しましょう 問 市民生活課(☎025-226-1113)

令和6年9月1日 | 第1・3週日曜発行 |
※掲載情報は8月22日時点のものです



市役所コールセンター(8時~21時 ☎025-243-4894)

FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

記号のみかた

- 日 = 日時、期日、期間、会期 時 = 時間 ※時間は24時間表記
- 場 = 会場 集 = 集合場所 解 = 解散場所
- 対 = 対象(記載のないものはどなたでも参加可)
- 定 = 定員(「先着」の表記がないものは、応募多数の場合抽選)
- ¥ = 参加費(記載のないものは無料。講座、催し物は無料を明記)
- 申 = 申し込み(記載のないものは申し込み不要。当日直接会場へ)
- HP = ホームページ
- 問 = 問い合わせ(区役所 ●●課の場合は電話番号案内に記載の区役所代表番号にかけてください)
- ☺ = 子ども、親子向け情報 ☺ = 高齢者向け情報

申し込みのときは「基本事項」の記載を

はがき・往復はがき・FAX・メールでの申し込みの場合は、右の「基本事項」に記載してください。それ以外の事項を記載する場合は、個別の記事ごとに示しています。※送り先が「〒951-8550」の場合は住所の記載不要

基本事項

はがきの場合(裏面)

- 「催し名」または「講座名」
- 希望の回(複数回実施する場合のみ)
- 参加者全員の氏名・ふりがな
※代表者は氏名の前に◎を付け、郵便番号・住所・電話番号も記載

※往復はがきは返信先も明記

お知らせ



介護保険サービスガイド 音声版(デジター形式)を配布

介護保険サービスの利用方法や、介護保険以外の関連サービスを紹介しています。

配布場所 区役所健康福祉課

問 高齢者支援課(☎025-226-1295、FAX025-222-5531)

10/1に下水道処理を開始する 区域を縦覧

日 9月13日(金)~30日(月) 8時半~17時半 ※土・日曜、祝・休日除く
場 区役所建設課(東・秋葉区除く) ※下水道計画課(市役所本館)
問 下水道計画課(☎025-226-2982)

元気力アップ・サポーター 9月の登録説明会

介護施設などでボランティア活動を行う同サポーターの登録説明会を開催します。活動でポイントがたまり、翌年度最大5,000円を受け取ることができます。 ※同サポーターの活動内容など詳しくは市HPに掲載

対 新潟市在住で65歳以上の人

申 開催日前日までに電話で各申込先

- ① 豊栄地区公民館 日 12日(木)
- ② 東区プラザ 日 18日(水)
- ③ 中央区社会福祉協議会 日 26日(木)
- ④ 江南区福祉センター 日 12日(木)
- ⑤ 秋葉区社会福祉協議会 日 17日(火)
- ⑥ 南区社会福祉協議会 日 12日(木)
- ⑦ 黒崎市民会館 日 26日(木)
- ⑧ 巻ふれあい福祉センター 日 25日(水)

▶ 時 13時半(②③⑦10時) ※各1時間半 申込先 ①② 東区社会福祉協議会(☎025-272-7721) ③④ 中央区社会福祉協議会(☎025-210-8720) ⑤⑥ 秋葉区社会福祉協議会

(☎0250-24-8376) ⑦⑧ 西区社会福祉協議会(☎025-211-1630) ◀

来年2/28まで 高齢者を火災から守る運動

昨年度、住宅火災で亡くなった人の8割超が65歳以上の高齢者でした。「かさい(火災)」を合言葉に地域全体で火災を予防しましょう。

■火災予防の対策

- ① 「か」…必ず消す(たばこの吸い殻、仏壇のろうそく、給油時のストーブなどは必ず消す)
 - ② 「さ」…再確認(古い電化製品や傷んだ電気コードは使用前に点検する。出かける前は火の元を確認する)
 - ③ 「い」…いつもきれいに(こんろやストーブの周囲に燃えやすい物を置かない。家の周りを整理整頓する)
- 問 消防局予防課(☎025-288-3230)
■消防職員が住宅用火災警報器を取り付け 対 高齢者や障がい者のみの世帯で、自身で取り付けが難しく、家族や近隣の人などに相談できない人 ※火災警報器本体は事前に購入しておいてください 問 各消防署

9/8 新潟ヒルクライム開催 西蒲区で交通規制

県道55号(新潟五泉間瀬線)・同561号(弥彦岩室線)の一部で交通規制を行います。 ※詳しくは市HPに掲載 時 5時~12時 問 スポーツ振興課(☎025-226-2595)

ファミリー・サポート・センター 子育てを応援したい人を募集

同センターに登録し、子どもの預かりや送迎などで子育てを応援したい人を対象に、活動に必要な知識を学ぶ研修会を開催します。 ※詳しくは市社会福祉協議会HPに掲載 日 10月8日(火)~10日(木) ※全3回 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 定 先着20人

申 9月4日(水) 9時から電話で同センター(☎025-248-7178)

社会実験「東大通みちばた リビング」を実施

道路にベンチやテーブル、植栽などを設置し、居心地の良い空間をつくります。常設のカフェが出店するほか、各種イベントを開催します。 日 9月14日(土)~10月14日(祝) ※9月28日~10月14日は車道の両側1車線を規制 場 東大通(新潟駅前~明石通) 問 都市政策部(☎025-226-2711)

稲わら・もみ殻 焼却せず有効活用を

例年、焼却についての苦情が多く寄せられます。新潟市は稲わらやもみ殻を貴重な有機質資源と位置付け、水田へのすき込みや堆肥化を推進しています。焼却をやめ、有効活用を

お願いします。

問 農林政策課(☎025-226-1772)

男女共同参画の基礎調査に 協力を

市民の皆さんの意識や実態を把握するため調査を行います。住民基本台帳から無作為に抽出した15歳以上の4,000人へ調査票を発送しました。協力をお願いします。 問 男女共同参画課(☎025-226-1061)

特急「しらゆき」 プレゼントキャンペーン

抽選で沿線地域の名産品やJRグッズをプレゼント 対 10月1日(火)~来年2月14日(金)に、しらゆき特急券を購入した人 定 40人 申 来年2月17日(月)までに同キャンペーンHP=右上=から申し込み 問 政策調整課(☎025-226-2057)



インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症 高齢者の予防接種費用を一部助成

高齢者がインフルエンザや新型コロナウイルス感染症にかかるると重症化する恐れがあります。希望する人は早めに予防接種を受けましょう。 ※2つの予防接種は同時接種可。詳しくは、かかりつけ医に相談



インフルエンザはこちらから



新型コロナウイルスはこちらから

●助成期間 10月1日~来年3月31日

●助成対象者 接種日に①65歳以上の人②60~64歳で身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器の機能障がい、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがある人

●接種場所 市予防接種委託医療機関

●自己負担額 インフルエンザ…1,650円▷新型コロナウイルス感染症…4,000円前後 ※生活保護世帯の人は無料(被保護者証明書または生活保護受給証明書を要持参)。新型コロナウイルス感染症の自己負担額はワクチンの種類により異なる。詳しくは決まり次第、市HPに掲載

問 保健管理課(☎025-212-8123)

電話案内
市患急診療センター ☎025-246-1199
口腔保健福祉センター ☎025-212-8020
西蒲原地区休日夜間急患センター ☎0256-72-5499
水道局 ☎0120-411-002(または☎025-266-9311)

消防局 ☎025-288-3191
火災情報テレホンガイド ☎025-285-1119
災害時の問い合わせ ☎025-226-5656
市役所(〒951-8550) ☎025-228-1000

北区役所(〒950-3393) ☎025-387-1000
東区役所(〒950-8709) ☎025-272-1000
中央区役所(〒951-8553) ☎025-223-1000
江南区役所(〒950-0195) ☎025-383-1000

秋葉区役所(〒956-8601) ☎0250-23-1000
南区役所(〒950-1292) ☎025-373-1000
西区役所(〒950-2097) ☎025-268-1000
西蒲区役所(〒953-8666) ☎0256-73-1000

広報テレビ
NST 八千代コースター 9/7(土) 10:25~
BSN 市報にいがた de なじラテ。 9/14(土) 13:53~
UX 知ってク!新潟 毎週土曜 11:58~
TeNY 夕方ワイド新潟一番1部 毎月第1火曜 15:48~
NCV(ケーブルテレビ) 水の都新潟市 毎月第2・4土・日曜 9:00~ 12:00~、ほか

FM新潟 NICE TOWN にいがた 毎週土曜 7:55~ 77.5MHz
BSN おはよう!新潟市です 毎週金曜 7:47~ AM 1116KHz FM 92.7MHz
FM KENTO What's Up NIIGATA CITY 毎週月~金曜 8:25~ 76.5MHz
エフエム新津 クリック!秋葉区 毎週月~金曜 10:00~ 76.1MHz
FM角田山 西蒲ぼかぼか情報 毎週月・水・木曜 12:00~ 84.9MHz

ウェブ
市報にいがた
区役所だより
市長記者会見

市報にいがたは月2回(第1・3週)、本冊と別冊情報ひろばの2冊セットで発行します。

編集・発行/新潟市広報課 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

新潟市ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/>

新潟市 LINE 公式アカウント

減塩でおいしい

ちょいしおレシピ



食推さんおすすめ



魚のおぼろ昆布蒸し

主菜

栄養価(1人分)

エネルギー: 131kcal 食塩相当量: 1.5g

タラの代わりにタイやサケでも作れます。

■作り方

- ①タラに軽く塩を振ってしばらく置き、キッチンペーパーで水気を取る。
- ②長ネギは斜め薄切り、ニンジンは一切り、白菜は約1cmの幅に切る。エノキは石づきを取り、半分の長さに切り、根元をほぐしておく。
- ③カイワレ大根は半分の長さに切る。
- ④おぼろ昆布を広げて並べ、①を巻く。
- ⑤電子レンジ対応容器に②を混ぜて置き、その上に④をのせてAをかける。
- ⑥⑤にふんわりとラップをかけ、電子レンジ(600W)で約5分加熱する。
- ⑦器に野菜と蒸し汁を盛り、その上にタラをのせてカイワレ大根を添える。

問 健康増進課(☎025-212-8166)

材料(2人分)

- タラ(切り身)..... 2切れ
- 塩..... 少々
- 長ネギ..... 1/2本
- ニンジン..... 30g(1/4本)
- 白菜..... 50g(1/2枚)
- エノキ..... 1/4パック
- カイワレ大根..... 1/4パック
- おぼろ昆布..... 10g(1/4パック)
- A 麵つゆ(3倍濃縮)..... 25cc
- 水..... 150cc

講座

旧齋藤家別邸(中央区西大畑町) 9月の講座

申 9月4日(水) 9時半から電話で同施設(☎025-210-8350)

①お座敷入門

日 14日(土) 10時半~12時

②同施設の魅力と見どころ

日 18日(水) 10時半~11時半

③日本庭園・数寄屋造りの見方

日 初級...18日(水)▷中級...21日(土) 時 13時半~16時

④講座「花街と文人の交流」

日 28日(土) 10時半~12時

▶定 ①④各20人 ②③各10人 ※各先着 ¥ ①④各500円 ②700円 ③1,200円 ※別途要観覧料◀

ほんぽーと中央図書館(中央区明石2) 9月の講座

問 同館(☎025-246-7700)

■新潟ゆかりの文学「金鶴泳『土の悲しみ』」 日 14日(土) 13時半~15時 定先着20人 ¥500円

■読書会 日 18日(水) 10時半~12時 テーマ「木」幸田文著 ¥無料

聴覚障がい者向け教養講座「ろうあ村長・横尾義智氏の生涯」

日 9月16日(祝) 13時~15時 場 総合福祉会館(中央区八千代1) 対新潟市在住の聴覚障がい者、手話・要約筆記に携わる人 ※手話通訳・要約筆記あり 定先着70人 ¥無料

申 9月4日(水) 9時からFAXでNPO法人新潟市ろうあ協会(FAX025-247-3040) 問 障がい福祉課(☎025-226-1238、FAX025-223-1500)

文化財センターの講座(西区木場)

問 同センター(☎025-378-0480) ①藍の生葉染め物体験 日 9月16日(祝) 13時15分~15時 対小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) 定先着8人 ¥200円

②講演会「道正遺跡と岡崎遺跡の発掘調査概要と企画展の見どころ」 日 10月5日(土) 13時半~15時 定先着60人 ※オンライン参加可

(定100人、9月4日水曜から市HPで要申し込み) ¥無料

③民俗講座「越後の鬼伝説を考える」

日 10月12日(土) 13時半~15時 定先着30人 ¥無料

▶申 9月4日(水) 9時から①は市HPで申し込み、③は電話で同センター◀

中之口農業体験公園(西蒲区東小吉) ちらし寿司作り

日 9月20日(金) 9時半~12時半 定先着12人 ¥1,300円

☺下山スポーツセンター(東区下山1) 産後ママのエクササイズ

日 9月20日(金) 13時半~14時20分 対就学前児の母親(就学前児も同伴可) 定12組 ¥550円 ※別途要入館料 申 9月18日(水) 18時までに電話で同施設(☎025-272-7677)

クロスパルにいがた(中央区礎町通3) 市民が語る人生トーク

大地の芸術祭誕生秘話を語る 日 9月20日(金) 13時半~15時半 定先着40人 ¥100円 問 同施設(☎025-224-2088)

糖尿病ミニ講座

合併症、歯周病、おやつとアルコールについて専門家が語る 日 9月22日(祝) 13時半~15時15分 場 ①クロスパルにいがた(中央区礎町通3) ②新津健康センター(秋葉区程島) ※②は①の講座をオンラインで視聴 定各先着35人 ¥無料 申 9月4日(水) から電話で健康増進課(☎025-212-8166)

歴史博物館みなとびあの講座(中央区柳島町2)

¥無料 問 同館(☎025-225-6111) ①廻船と小澤家 日 9月22日(祝) 10時半~12時 定先着80人 ②浜の歴史・文化 日 10月6日・13日(日曜全2回) 13時半~15時半 定先着60人 ▶申 ①は9月4日(水) 9時から、②は10日(火) 9時からメール(museum@nchm.jp)で基本事項を同館へ◀

植物観察会

日 9月24日(火) 13時半~15時半 集 解秋葉公園(秋葉区秋葉1) 対中学生以上 定先着10人 ¥無料 申 9月17日(火) 9時から電話で総合教育センター植物資料室(☎025-250-0135)

男女共同参画についての講座

場 万代市民会館(中央区東万代町) ¥無料 問 アルザにいがた(☎025-246-7713)

①女の翼は法制度 日 9月28日(土) 13時半~16時 定20人

②女性支援法についてのパネルディスカッション 日 9月29日(日) 13時半~15時半 定40人

③女性の生き方 ジェンダーの視点で、自分を守り相手も大切にする方法を学ぶ 日 10月1日~15日(火曜全3回) 10時~12時

対女性 定20人 ※保育あり(生後6カ月~就学前児8人、要申し込み) ④女性と法律 日 10月5日(土) 13時半~16時 定20人

▶申 ①④は9月21日(土)までにメール(nobuko-honma@cap.ocn.ne.jp)で基本事項を「女性会議新潟県本部へ、②は9月26日(木)までに電話でにいがた女性会議子どもの人権・子育て支援部会・笠原(☎090-2484-4181)、③は9月23日(振休)までに市HPから申し込み◀

新潟テルサ(中央区鐘木) 社会人向けビジネスマナー研修

日 9月30日(月) 9時半~17時 定先着40人 ¥4,000円 申 9月4日(水) 9時から電話で同施設(☎025-281-1888)

横越総合体育館(江南区いぶき野1) 10~12月の教室

申 9月4日(水) 9時から電話で同館(☎025-385-4477) ※各1時間

①気功太極拳 日 月曜 9時半

②バランスフィットネス 日 月曜 14時半

③ジャイロキネシス 日 火曜 9時半

■卓球 日 ④初級...火曜 13時15分

▷⑤中級...水曜 14時半

⑥体幹エクササイズ 日 火曜 13時15分

⑦骨盤エクササイズ 日 火曜 20時15分

⑧ピラティス 日 水曜 13時15分

⑨フットケアとリラクソヨガ 日 水曜 14時半

⑩おなかシェイプアップ 日 水曜 19時

⑪☺赤ちゃんと産後ママのためのエクササイズ 日 木曜 10時

⑫コンビネーションエアロ 日 金曜 14時半

▶対中学生を除く15歳以上(⑥40歳以上⑪生後3~12か月の子と母親) 定各30人(②25人③23人④⑤各12人⑦⑩各20人⑪10組⑫50人) ※各先着 ¥各1回600円(④⑤初回は1,800円)◀

☺西総合スポーツセンター(西区五十嵐1) 産後ママヨガ

日 10月1日~11月12日(火曜全7回) 9時45分~10時半 対0歳児と母親 定先着15組 ¥4,200円

申 9月4日(水) 13時から電話で同センター(☎025-268-6400)

楽しく健康づくり・介護予防 10月の総おどり体操

¥無料 申 9月6日(金) から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問 高齢者支援課(☎025-226-1290)

■東区プラザ

日 ①1日(火)②29日(火)

③豊栄地区公民館 日 1日(火)

④市体育館 日 4日・18日(金)

⑤新津健康センター 日 8日(火)

⑥白根健康福祉センター 日 8日(火)

■総合福祉会館

日 ⑦11日(金)⑧29日(火)

⑨内野まちづくりセンター

日 17日(木)

⑩荻地区公民館 日 24日(木)

⑪亀田市民会館 日 25日(金)

▶時 10時(②③⑥⑦)13時半 ※各1時間半 定各40人(④各日100人⑤50人⑥⑩各30人⑦⑧各80人⑪60人) ※各先着◀

新津健康センター(秋葉区程島) 10~12月の教室

申 9月21日(土) 12時から電話で同センター(☎0250-22-2940)

①体脂肪燃焼運動 日 水曜 9時15分、10時45分 ※各1時間

②ママのためのバランスボール 日 第1・3水曜 13時半~14時半 対産後2カ月以上の女性

③姿勢改善体操 日 第2・4水曜 9時15分、10時45分 ※各1時間

④リンパケアと太極拳 日 第1・3金曜 13時半~15時

⑤太極拳 日 第2・4金曜 13時半~15時

▶定 各先着15人(②先着10人)

¥ ①③各1回500円 ②1回2,000円

④⑤各1回1,000円(初回のみ300円)◀

10月の応急手当講習会

心肺蘇生法、AED使用法、窒息の対処法、ほか 対10歳以上 ¥無料 申 9月4日(水) から電話で市役所コールセンター(☎025-243-4894) 問 消防局救急課(☎025-288-3260)

■救命入門(各1時間半)

①秋葉消防署 日 2日(水) 10時

②南消防署 日 16日(水) 9時半

■普通救命(各3時間)

③西消防署 日 5日(土) 9時

④西蒲消防署 日 19日(土) 9時

⑤江南消防署 日 20日(日) 9時

⑥北消防署 日 23日(水) 9時

⑦東消防署 日 23日(水) 9時半

⑧中央消防署 日 26日(土) 9時

■乳幼児救命(各3時間)

⑨救急ステーション(中央区鐘木)

日 9日(水)・20日(日) 9時

▶定 各15人(②④各20人⑤⑨各10人⑦⑫各25人) ※各先着◀

いくとぴあ食花(中央区清五郎) 食育・花育センター 10月の講座

問 同センター(☎025-282-4181)

※各定員あり。詳しくは同施設HPに掲載

■料理教室

申 9月20日(金)までに電話で同セン

小まめな水分補給を

消防局救急課(☎025・288・3260)



ター ※各3時間～3時間半

- ①新潟の食材で料理
日10日(木) ¥1,800円
- ②お使いと弁当作り
日12日(土) ¥1,500円
- ③かきあいなますと秋の牛すき焼き
日15日(火) ¥2,000円
- ④秋野菜のアレンジ料理
日25日(金) ¥1,900円
- ⑤秋の根菜ご飯
日26日(土) ¥2,600円
- ⑥男の手打ちそば
日28日(月) ¥1,700円
- ⑦秋の家庭懐石料理
日31日(木) ¥2,100円
▶時10時半(②10時) 対②5歳～小学3年生の親子⑤小学生の親子◀
- 園芸講座
申9月25日(水)までに電話で同センター ※各1時間10分～2時間半
- ⑧初心者向けイチゴ・タマネギ・ソラマメの育て方 日4日(金)14時半
- ⑨秋のスワッグ 日6日(日)13時半
- ⑩秋の庭木管理
日7日(月)10時、13時半
- ⑪秋のバラの手入れ
日10日(木)10時
- ⑫レカンフラワーでフラワードレス
日27日(日)10時
- ⑬小さな球根の世界
日28日(月)11時

⑭冬囲いの基本と縄の結び方

日30日(水)10時
▶¥各500円(⑨3,800円⑩3,000円⑬2,200円⑭1,000円)◀

■**骨髄ドナー登録説明員養成講座**
日10月5日(土)13時～15時半
場総合保健医療センター(中央区紫竹山3) 対新潟市在住・在勤・在学の18歳以上(高校生を除く) 定先着10人 ¥無料 申9月4日(水)から市HPで申し込み 問保健衛生総務課(☎025-212-8014)

坂井輪地区公民館(西区寺尾上3) ワード・エクセル初級講座

日10月5日～26日(土曜全4回)13時半～16時 定15人 ¥1,500円
申9月13日(金)17時までに電話で新潟西地区高齢者パソコン友の会・坂井(☎080-8864-5402) 問同館(☎025-269-2043)

読み聞かせボランティア入門講座

日10月5日～11月9日(土曜全4回)14時～16時 ※10月5日は16時半まで 場白根学習館(南区田中) 対同講座を受講したことがなく、受講後市内の図書館・学校などでボランティアとして活動できる人 定先着15人 ¥無料
申9月7日(土)11時から電話で白根図書館(☎025-372-5510)

9月16日は敬老の日 100歳以上は692人

長寿を祝い、今年度100歳になる人(大正13年4月1日～14年3月31日生まれ)へ、祝い状と祝い品を贈呈します。



問高齢者支援課(☎025-226-1290)

■市内の高齢者人数(7月31日現在)

65歳以上の人 23万4,274人(前年度比68人減)

今年度100歳になる人 341人(同13人減)

100歳以上の人 692人(同1人減、最高齢は109歳)

こども創造センター(中央区清五郎) 10月の催し

陶芸講座(日6日日曜)、産後ママのストレスケア教室(日15日火曜)、スポンジ工作とお化けパン作り(日27日日曜)などの催しを行います。 ※各定員あり

申9月11日(水)17時までに電話で同センター(☎025-281-3715) ※当選者は9月15日(日)9時からいくとぴあ食花HPに掲載。このほかにも催しを実施。各催しの時間、対象、参加費など詳しくは同施設HPに掲載

水の駅「ビュー福島潟」の催し

①昆虫観察会 日10月6日(日)10時～12時 対小学生以上(保護者同伴) 定先着20人 ¥500円

②シンポジウム「ほんとにすごいね福

島潟物語」 日10月20日(日)13時半～16時 定先着100人 ¥無料

▶申①は9月4日(水)9時から、②は18日(水)10時から電話で同施設(北区前新田☎025-387-1491)◀

スポーツ体験会

日10月6日(日)10時～16時 場市体育館(中央区一番堀通町)、ほか

種目馬術、ボクシング、剣道、ウエイトリフティング、空手、少林寺拳法、テニス、野球、ソフトボール、ラグビー、アーチェリー、スキー、ホッケー、陸上 ※対象、定員など詳しくは市スポーツ協会HPに掲載

申9月27日(金)までに専用フォーム=右上=から申し込み

問同協会(☎025-266-8250)



熱中症に注意

申し込み不要

おでかけナビ

申し込みなしで参加・観覧できる催しを紹介します。開催時間や休館日は10月31日(木)までの情報です。 ※障がい者などは入館料が免除される場合あり。詳しくは施設へ要問い合わせ

史跡古津八幡山 弥生の丘展示館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-21-4133

※月曜(祝・休日の場合翌日)、9月10日(火)～13日(金)休館

①企画展「信濃川流域の火焰型土器」

日9月8日(日)まで10時～17時

②火おこし体験

日9月29日(日)まで10時～11時半

③銅鏡・銅鐸作り 日9月29日(日)まで13時～15時

④企画展「水田下に沈んだ縄文時代の遺跡」

日9月14日(土)～来年3月23日(日)10時～17時

▶対②③小学生以上(小学生は保護者同伴) ¥無料

④銅鏡800円、銅鐸1,400円)◀

文化財センター

西区木場 ☎025-378-0480

※月曜(祝・休日の場合翌日)、9月10日(火)～13日(金)休館

①企画展「考古資料にみる人と物の動き」

日9月8日(日)まで9時～17時 ※土・日曜、祝・休日は10時～16時

②勾玉作り 日9月の土・日曜、祝・休日10時～11時、13時～14時半

③土器パズル 日9月の土・日曜、祝・休日10時～11時、13時～14時半

④企画展「水田下に沈んだ縄文時代の遺跡」

日9月14日(土)～来年3月23日(日)9時～17時

※土・日曜、祝・休日は10時～16時

▶対②③小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴) ¥無料(②200円)◀

天寿園

中央区清五郎 ☎025-286-1717

●のみの市

日9月8日(日)8時～12時 ¥入場無料

新津美術館

秋葉区蒲ヶ沢 ☎0250-25-1300

●企画展「シャガール展 詩情と愛—8つの版画集より」 日9月29日(日)まで10時～17時 ※月曜休館。祝・休日の場合を除く

¥一般1,300円、高校・大学生1,100円 ※9月8日(日)14時から展示解説を実施

新津鉄道資料館

秋葉区新津東町2 ☎0250-24-5700

¥一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料。火曜休館

①特別展「SLばんえつ物語・25年の軌跡」

日10月21日(月)まで9時半～17時

②実物車両公開

日9月8日・22日(日)10時～12時、13時～15時半

③鉄道模型走行会 日Nゲージ…9月14日(土)～16日(祝)▷HOゲージ…9月21日(土)～23日(振休)10時～16時 ※16日・23日は15時まで

旧齋藤家別邸

中央区西大畑町 ☎025-210-8350

●企画展「文人の見た花街、文学の中の芸妓」 日あさって3日～10月27日(日)9時半～18時 ※10月は17時まで。月曜(祝・休日の場合翌日)休館

¥一般300円、小・中学生100円 ※土・日曜、祝・休日は中学生以下無料

水の駅「ビュー福島潟」

北区前新田 ☎025-387-1491

●企画展「福島潟干拓の歴史と市島家」

日9月7日(土)～10月6日(日)10時～17時

※月曜(祝・休日の場合翌日)休館

¥一般400円、小・中学・高校生200円

里山ビジターセンター

秋葉区金津 ☎0250-22-6911

時10時～11時半 ¥無料

●ガイド付きミニトレッキング

日9月7日・14日・21日、10月5日(土)

●初心者向け登山用コンパス講習

日9月28日(土)

佐潟水鳥・湿地センター

西区赤塚 ☎025-264-3050

●佐潟自然散歩

日9月14日・28日(土)9時半～11時 ¥無料

砂丘館

中央区西大畑町 ☎025-222-2676

●砂丘の日 飲食物販、ワークショップ、ライブ

日9月14日(土)・15日(日)10時～17時 ※15日は16時まで ¥入場無料

●栗田宏展 日9月25日(水)～11月4日(振休)9時～21時 ※月曜(祝・休日の場合翌日)休館 ¥無料

総合福祉会館

中央区八千代1 ☎025-248-7161

●敬老寄席 日9月15日(日)13時～15時

出演新潟大学落語研究部

別新潟市在住の60歳以上 ¥無料

そのほかの催し

●新潟市美術展 日洋画・彫刻・工芸・版画…9月11日(水)～15日(日)▷日本画・書道・写真…18日(水)～22日(祝)9時半～17時 ※11日は10時15分ごろから、15日・22日は15時まで

場新潟市美術館(中央区西大畑町)

¥無料 問文化政策課(☎025-226-2631)

●新潟プロレス 日9月14日(土)16時～17時

※雨天の場合9月15日(日)に延期

場信濃川やすらぎ堤万代側の萬代橋・八千代橋間(ミズベリング会場内) ¥無料

問まちづくり推進課(☎025-226-2700)

●白山公園空中庭園フェア フリーマーケット、寄せ植え販売 日9月21日、10月5日(土)9時～12時 ※雨天中止 場同庭園(中央区一番堀通町) ¥入場無料 問同公園駐車場(☎025-225-3021)

●秋の茶会 日9月28日(土)10時～15時

場曾我・平澤記念館(南区味方)

定先着40人 ¥400円(別途要入館料)

問味方地区公民館(☎025-373-4788)

国際友好会館(中央区礎町通3) 10月の講座

定各先着20人
申9月4日(水)9時から電話で国際交流協会(☎025-225-2727)
■中国語理解講座「氷皮月餅作り」
日6日(日)13時~15時半
¥1,500円

■身近な韓国「K-POPダンス教室」
日12日(土)14時~15時半 ¥無料

砂丘館の講座(中央区西大畑町)

①栗田宏展ギャラリートーク
日10月6日(日)14時~15時半
定先着30人 ¥500円

②講座「色を学ぶ・色を楽しむ」
日10月12日~11月2日(土曜全4回)14時~15時半
定先着15人 ¥1,000円

③香道入門講座 日10月20日(日)10時、13時半 ※各2時間
定各先着20人 ¥3,500円

▶申9月11日(③9月4日)水曜9時から電話で同館(☎025-222-2676)◀

史跡古津八幡山弥生の丘展示館 土製耳飾り作り

日10月26日(土)10時~12時
対小学生以上(小学生は保護者同伴)
定10人 ¥200円
申10月17日木曜(必着)までに往復はがきに基本事項を記載し、〒956-0846、秋葉区蒲ヶ沢264、同館(☎0250-21-4133)へ ※10月22日までに抽選結果を発送

11月の認知症サポーター養成講座

認知症の正しい知識を学ぶ ※各1時間半 ¥無料 申9月4日(水)10時から電話で各申込先 問地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

①みどり病院 日6日(水)10時 申込先同病院(☎080-7993-8044)

②はあとふるあご複合施設てらお 日10日(日)14時
申込先看護小規模多機能ホームてらお(☎025-378-5851)

③ウエルシア薬局新潟関新1丁目店 日12日(火)10時 申込先関屋・白新支え合いの仕組みづくり推進員・平田(☎090-3498-9528)

④ウエルシア薬局新潟新津東町店 日16日(土)10時
申込先みらいを創るおうちお片付屋ここから(☎090-9740-5650)

⑤ウエルシア薬局荻川店 日16日(土)13時半 申込先看護小規模多機能ホームあきは(☎0250-47-6601)

⑥ウエルシア薬局中山店 日20日(水)14時 申込先ツクイ新潟山木戸東(☎080-5945-8134)

⑦メッツ古町薬局 日28日(木)14時 申込先同薬局(☎070-2830-3434)
▶定各5人(①10人) ※各先着◀

西区赤塚・佐潟 歴史ガイド養成講座

日11月9日、12月14日、来年1月11日、2月8日、3月8日(土曜全5回)13時半~14時半
場赤塚公民館(西区赤塚) 定10人
¥無料 申9月20日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の郵便番号・住所・電話番号・年齢

を記載し、〒950-2097(住所不要)、西区役所農政工商課(☎025-264-7630)へ ※当選者のみ9月27日までに案内を発送

生活支援員養成講座

認知症や障がいなどで判断能力が不十分な人への支援を学ぶ 時10時~16時 対4月1日現在69歳以下で、修了後市社会福祉協議会職員として自家用車を使い活動できる人 定各20人 ¥950円 申10月11日金曜(必着)までに所定の申込書を同協議会(☎025-243-4416)へ ※募集要項、申込書は同協議会HPに掲載。同協議会、区社会福祉協議会でも配布

■巻ふれあい福祉センター(西蒲区巻甲) 日11月13日(水)

■総合福祉会館(中央区八千代1) 日11月20日(水)

■豊栄さわやか老人福祉センター(北区東栄町1) 日11月21日(木)

催し物

天寿園の催し(中央区清五郎)

申9月4日(水)10時から電話で同施設(☎025-286-1717)

①定期コンサート
日9月15日(日)13時半~15時
出演ギターアンサンブルウエスト

②抱っこでダンス
日9月17日(火)10時半~11時半

③産後ママヨガ
日9月26日(木)10時半~11時半

④ピアノコンサート
日9月26日(木)13時半~15時
出演地濃貴子&TOM西村

⑤落語祭り 日10月6日(日)13時~16時 出演水都家艶笑、ほか

▶対②③生後4カ月~2歳の子と母親 定各150人(②③各20組) ※各先着 ¥各500円(①無料⑤1,500円)◀

秋葉区 ガイドとまち歩き「六斎市と歴史にふれる散策」

日9月16日(祝)9時~13時

集解新津駅東口 定先着30人 ※小学生以下は保護者同伴 ¥2,500円(昼食・土産付き) 申9月4日(水)9時から電話で新津観光協会(☎0250-24-3777) 問秋葉区役所産業振興課(☎0250-25-5689)

韓国ドラマ上映会

上映会、韓国ドラマ俳優などによるトークショー
日9月18日(水)

時間・作品12時~「優雅な帝国(原題)」[恋人~あの日聞いた花の咲く音]▷15時~「ナンバーズービルの森の監視者たち」「高麗契丹戦争(原題)」場りゅーとぴあ(中央区一番堀通町) 定各750人 ¥無料 申9月11日(水)までに同イベントHP=右上=から申し込み
問国際課(☎025-226-1674)

北区 福島潟雁迎灯鑑賞と自然探訪バスツアー

日9月25日(水)12時~19時
集解新津駅南口 定30人 ※中学生以下は保護者同伴 ¥9,900円

新潟市民病院 職員を募集



●採用日 令和7年4月1日
●試験案内・申込書 同病院HPに掲載。同病院管理課(中央区鐘木)、市役所本館案内、区役所などでも配布
■9月27日(金)までに所定の申込書を同病院(☎025-281-5151)へ
※医療情報システム専門職は9月20日(金)まで。同病院HPからも申し込み可

Table with 4 columns: 職種, 採用人数, 受験資格, 1次試験日. Rows include 医療情報システム専門職, 言語聴覚士A/B, 救急救命士.

(昼食付き) 申9月10日(火)までに、はがきに基本事項を記載し、〒950-3308、北区下大谷内378-43、(株)フリーウェイツアーへ ※当選者のみ9月13日までに案内を発送
問北区役所産産業振興課(☎025-387-1356)

西蒲区升湯 収穫農園 イチジク「越の雫」

日9月28日(土)9時、10時15分
※各1時間
定各回30人
¥100円 ※1kg1,200円で購入可

申9月10日火曜(必着)までに、はがきに基本事項を記載し、〒953-8666(住所不要)、西蒲区役所産業観光課(☎0256-72-8407)へ ※9月17日までに抽選結果を発送

精神障がい者の交流の場

日9月28日(土)14時~15時半
場総合福祉会館(中央区八千代1)
対統合失調症、うつ病、双極性障害のある人
定先着25人 ¥無料
申9月4日(水)から市HPで申し込み
問こころの健康センター(☎025-232-5580)

中央卸売市場(江南区茗荷谷) せり見学会

日水産物…10月3日・24日(木)4時半▷青果…10日(木)5時半▷花卉…15日(火)7時 ※各2時間10分
対16歳以上
定各日16人(1組2人まで)
¥500円(土産付き)

申9月13日(金)までにメール(ichiba@city.niigata.lg.jp)で基本事項、希望日(第2希望まで)、参加者全員の年齢を同施設(☎025-257-6767)へ ※9月20日までに抽選結果を連絡

みず探訪バスツアー

信濃川浄水場、文化財センター、水の駅「ビュー福島潟」周辺の散策
日10月12日(土)・18日(金)8時半~16時
集解新津駅南口
定各日40人 ¥無料

申9月13日金曜(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員(4人まで)の年齢を記載し、〒950-0914、中央区紫竹山1-5-10、公益財団法人新潟水道サービス総務・情報管理グループ(☎025-241-1221)へ
※応募は1組1通まで。9月20日までに抽選結果を発送

中央区 まち歩き「えんでこ」

新潟シティガイドの解説を聞きながら歩く コース・期日①天寿園散策と清五郎・鳥屋野潟の今昔…10月12日(土)▷②西海岸公園の歴史と文学(昼食付き)…10月20日(日)▷③造船所見学と戦争の記憶巡り…10月23日(水)▷④発電所の島跡と白山浦周辺巡り(昼食付き)…10月26日(土)▷⑤イザベラ・バードが歩いた新潟町…10月27日(日)▷⑥沼垂発酵食巡り…11月1日(金)▷⑦北前船の歴史まち歩き・ウォーターシャトル…11月2日(土)▷⑧能楽堂見学・舞台体験と白山公園・白山神社巡り…11月7日(木)▷⑨古町・寺町・花柳界巡り…11月10日(日)▷⑩繁華街万代シテイと流作場周辺の今昔巡り…11月16日(土)

申開催日の15日前(必着)までに、はがきに基本事項、参加者全員の電話番号、中学生以下の人数、コース番号、昼食の有無(②④のみ)を記載し、〒951-8553(住所不要)、中央区役所地域課(☎025-223-7041)へ
※開催日の11日前までに抽選結果を発送

▶時10時~12時(②④⑦)10時~13時③⑨10時~12時半 定各30人(①25人③⑧各20人⑥16人) ¥各500円(②2,800円④2,100円⑥1,000円⑦660円⑨740円)◀

秋季市民総合体育祭

種目柔道、バレーボール、トリットボール、ボウリング、バドミントン、テニス、ホッケー、卓球、少林寺拳法、剣道、ターゲットバードゴルフ、合気道、ほか ※日時、会場、参加費、申し込み方法など詳しくは市スポーツ協会HPに掲載
問同協会(☎025-266-8250)